



平成29年1月10日

平成29年1月17日

カレンダー日程修正版（誤植）

インタラント 各位

一般財団法人

日本モーターサイクルスポーツ協会

ロードレース委員会

MFJカップ JP250選手権とJP250技術仕様について

全日本選手権と併催する「MFJ カップ JP250 選手権」は、今年より、各施設の地方選手権 JP250(インター、ナショナル)と別のシリーズとして開催されます。また、大会ごとに参加条件や参加台数制限が設けられます。詳しくは、2017 年度国内競技規則 にて確認ください。

1. MFJ カップ JP 2 5 0 選手権について

1) 参加条件と台数

2) 参加資格

ナショナルクラス：ロードレース国内、フレッシュマン、ジュニアライセンス 所持者

インタークラス：ロードレース国際 ライセンス所持者

参加定員は、最大予選組 2 組までとする。

大会ごとに出場者に下記の条件が設定され、主催者により決定される。

- ・ 2016 年 各地方選手権の JP 2 5 0 ポイント獲得者
- ・ 2016 年 MFJ カップ JP 2 5 0 ポイント獲得者
- ・ 2017 年 当該施設の地方選手権 JP 2 5 0 ポイント獲得者
- ・ 上記以外（当該施設の主催者推薦枠）

3) レース形態

インター、ナショナルクラスの昆虫走レースとし、ポイントは、インター、ナショナルの出走台数に応じてポイントが付与される。（2016 年同様）

4) MFJ カップ J P 2 5 0 選手権（インター/ナショナル）エントリー、スケジュール

開催日	大会名/会場/問い合わせ	エントリー期間
4 月 8 日(土)~9日(日)	MFJ カップ JP250 第1戦 筑波大会 筑波サーキット ☎0296-44-3146	2 月 28 日(火) ~ 3 月 9 日(木)
5 月 13 日(土)	MFJ カップ JP250 第2戦 SUGO 大会 スポーツランド SUGO ☎0224-83-3111	4 月 5 日(火) ~ 4 月 14 日(金)
6 月 10 日(土)	MFJ カップ JP250 第3戦 もてぎ大会 ツインリンクもてぎ ☎0285-64-0200	5 月 2 日(火) ~ 5 月 11 日(木)
6 月 24 日(土)	MFJ カップ JP250 第4戦 オートポリス大会 オートポリス ☎0973-55-1111	5 月 16 日(火) ~ 5 月 25 日(木)
9 月 30 日(土)	MFJ カップ JP250 第5戦 岡山大会 岡山国際サーキット ☎0868-74-3311	8 月 23 日(火) ~ 9 月 1 日(木)



11月4日(土)	MFJカップ JP250 第6戦 鈴鹿大会 鈴鹿サーキット ☎059-378-3405	9月26日(火) ~ 10月5日(木)
----------	--	------------------------

- ・ MFJ カップのエントリー用紙は、統一のエントリー用紙を使用し、各主催者へエントリーしてください。
- ・ タイヤに関する規則は、国内競技規則書 付則6 4項 ワンメイクタイヤ特別規則を確認ください。

2. 技術規則の変更 (MFJ カップ、地方選手権 JP250 共通)

2017年JP250技術規則の主だった変更点をご案内いたします。詳しくは、2017年度国内競技規則にて、ご確認ください。

1) ナンバープレートの地色及び数字の色の変更

ナショナルクラス 白地に黒文字 インタークラス 赤地に白文字

2) ホイール関連

- ・ ホイールは公認車両の状態を維持しなければならない。
ホイールの表面塗装は変更が許可されるが、切削および研磨は禁止される。
- ・ ホイール(フロント、リア) スピンドルシャフト、ナットおよびディスタンスカラーは公認車両の状態を維持しなければならない。
- ・ ベアリング、スパーサー (ベアリング外側左右) およびダストシールの変更が認められるが、材質は公認車両と同じでなければならない。スピードメーター駆動部の取り外しとスパーサー (ベアリング外側左右) への変更 (材質含め) も認められる。ダストシールは取り外すこと許可される。
- ・ ホイールバランスウェイトおよびエアバルブはどのタイプを使用しても良い。
- ・ ホイールの互換性
同一メーカーのJP250用公認車両間において、公認車両のカラー、ホイールスピンドル (シャフト) 、ホイールナットをそのまま使用することで改造なしにボルトオンで取り付け可能なホイール (フロント、リア) は互換性部品として使用が認められる。

3) タイヤ関連

- ・ タイヤウォーマーの使用は許可される。
- ・ タイヤは、指定された回転方向での使用のみ許可され、逆方向での使用は禁止される。

4) ボディーワーク

- ・ ウィングを装備することは禁止される。エアダクトをフェアリングおよびウィンドスクリーンに取り付けることは認められるが、ダクトはフェアリングおよびウィンドスクリーンの前端および最大幅から突出してはならない。